

平成20年度
ごみ減量・もったいないねット山形 総会

日時：平成20年5月23日（金）

午後2時30分～午後4時

会場：市役所 11階 大会議室

次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 市長あいさつ

4 議長選出

5 議 事

第1号議案 平成19年度事業報告及び収支決算報告について
監査報告

第2号議案 平成20年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

第3号議案 役員改選について

6 情報交換

テーマ：「捨てないで 紙類・布類！再資源化を進めよう」

7 閉 会

役 員

会 長	副会長	幹 事	監 事
菅 野 節 子	奥 野 弘 小 関 幸 一	佐 藤 吉 子 長 瀬 洋 子 森 谷 京 子 渡 辺 裕 子	江 口 幸 雄 鈴 木 隆 男

会 員 数

平成 2 0 年 5 月 2 2 日現在

個 人	団 体	事業者
1 5 3 人	2 4 団体	6 6 事業者

平成19年度事業報告

1 総会・役員会

- (1) 総会・情報交換会 (5月26日)
- (2) 役員会
 - 第1回 (4月18日)
 - 第2回 (5月17日)
 - 第3回 (5月26日)
 - 第4回 (7月20日)
 - 第5回 (9月19日)
 - 第6回 (11月30日)
 - 第7回 (1月30日)
 - 第8回 (3月18日)



会員間の情報交換



役員会

2 主な事業

- (1) 「山形市における布類及び紙類の資源化促進に向けた取組みに関する協定」締結
(平成20年3月11日)
- (2) 会の活動内容パネル展示(3R推進山形大会'07参加)
(10月27日～10月28日)



布類・紙類資源化促進に向けた協定



3R推進山形大会でのパネル展示



山形市における布類及び紙類の資源化促進に向けた取組みに関する協定

山形市再生資源協同組合、ごみ減量・もったいないねット山形、山形市消費者連合会及び山形市は、山形市域におけるさらなる布類及び紙類（以下「布・紙類」という。）の再資源化を図ることを目的に、集団資源回収等を補完する方式として、市民や事業者が直接資源物引取事業所に搬入する仕組みを構築するための取組みを協働して実施するため、次のとおり協定を締結します。

（資源物引取事業所の取組み）

- 1 山形市再生資源協同組合は、市民及び事業者に対し、再資源化が可能な布・紙類の無償引取りの呼びかけ並びに引き取った布・紙類の再資源化に向けた適正な処理に努めます。

（市民団体の取組み）

- 2 ごみ減量・もったいないねット山形及び山形市消費者連合会は、市民及び事業者に対し、布・紙類の分別並びに山形市再生資源協同組合への布・紙類の持込みを呼びかけ、山形市再生資源協同組合における布・紙類の再資源化に向けた取組みを支援します。

（山形市の取組み）

- 3 山形市は、「山形市ごみ処理基本計画」の趣旨に基づき、布・紙類の再資源化に向けた取組みについて、市民や事業者の理解と協力が得られるよう、広報等による支援を行います。

平成20年3月11日

山形市再生資源協同組合

代表理事

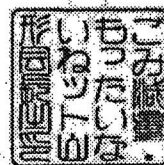
岩村 貢



ごみ減量・もったいないねット山形

会長

菅野 節子



山形市消費者連合会

会長

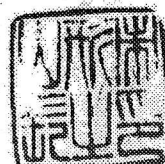
五ノ嵐 優子



山形市

山形市長

市川 昭男



3 各事業部会

部会ごとにスタッフが一体となって、企画・準備から各事業実施までを行った。

(1) 買い物袋持参運動部会 企画会議：8回

会員が率先して買い物袋を持参し、また、買い物袋持参運動の呼びかけをとおり、不要なレジ袋や過剰包装を断ることにより、ごみ減量を目指すため、買い物袋持参運動の啓発キャンペーン等を実施した。

- ① 店頭キャンペーン (9月19日) ジャスコ山形南店【本会会員】にて
- ② 街頭キャンペーン (10月20日) ほっとなる広場にて
- ③ 創作マイバッグ募集 (10月10日～11月12日)

テーマ：「買い物袋として使える男性用マイバッグ」 応募数：22点

- ④ 創作マイバッグコンテスト表彰式 (12月8日) 市役所大会議室にて
最優秀賞：1点 山形市長賞：1点 優秀賞：3点 佳作：5点

- ⑤ 創作マイバッグコンテスト受賞作品の展示 (1月7日～1月11日) 市役所市民サロン
【延べ121名スタッフ協力】



部会スタッフの皆さん

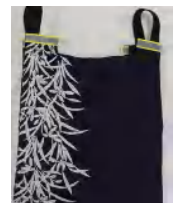


店頭キャンペーン
(ジャスコ山形南店)



↑ 最優秀賞

創作マイバッグ
コンテスト



山形市長賞 →

(2) もったいないねット加盟店推奨部会 企画会議：4回

事業者会員のごみ減量や資源の再利用の取組情報を幅広く発信し、多くの人に周知するとともに、それらの取組を広めるため、事業者及び事業者団体会員に対しポスター等を配付した。

- ① ポスター作製・配付 (12月)
- ② ミニのぼり旗作製・配付 (3月)

【延べ40名スタッフ協力】



作製・配付したポスター



事業者会員店頭
貼ってあるポスター



ごみ減量標語を使ったミニのぼり旗

(3) ごみ減量学習部会 企画会議：1回

ごみ処理の現状を学び、また、資源の再利用方法を体験し、地域や職場等においてごみ減量等の取組を広めるため、学習会を実施した。

- ① ごみ処理施設見学会 (9月11日) 参加者数：30人
・立谷川リサイクルセンター・ペットボトル中間処理施設・上野最終処分場
- ② リサイクル企業見学会 (11月19日) 参加者数：20人
・山形資源㈱【本会会員】
・山形ウエスセンター(有)石沢幸吉商店【本会会員】
- ③ エコクッキング教室 (2月19日) 参加者数：49人
講師：山形中央クッキングスクール校長 古田久子氏【本会会員】

【延べ23名スタッフ協力】



リサイクル企業見学会
(山形資源㈱)



リサイクル企業見学会
(山形ウエスセンター(有)石沢幸吉商店)



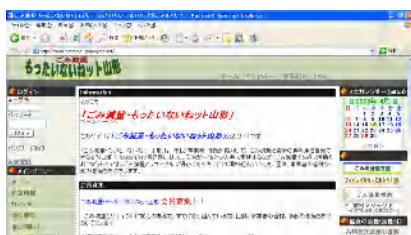
エコクッキング教室

(4) 広報部会 企画会議：3回

会や会員の活動情報やごみ減量等の情報を発信・共有を行い、ごみ減量の輪を広めるため、ホームページの更新や情報紙の発行等を実施した。

- ① ホームページ更新 (随時)
- ② 情報紙の発行 第1号 (12月) 発行部数2,000部
第2号 (3月) //
- ③ ごみ減量標語募集 (8月27日～9月28日)
テーマ：「ごみ減量・リサイクル」
応募数：市内16小学校より1,219点
- ④ ごみ減量標語コンテスト表彰式 (12月8日) 市役所大会議室にて
最優秀賞：1点 山形市長賞：1点 優秀賞：6点 学校賞：2校
『最優秀賞』：もったいない そのひとことが ごみへらす
『山形市長賞』：「いりません」 うちはいりマイバッグ
- ⑤ ごみ減量コンテスト受賞作品の展示 (1月7日～1月11日) 市役所市民サロン
- ⑥ ごみ減量標語マグネットの作製・配付 (3月) 作製数：750枚

【延べ33名スタッフ協力】



当会ホームページ



ごみ減量標語マグネット



(5) 会員提案・支援事業部会 企画会議：2回

会員による、ごみ減量・資源の再利用についての提案及び取組を、会として財政支援を含めたバックアップを行い、会員の活動を支援するため、提案募集を実施した。

提案募集 (12月3日～1月25日) 応募数 2件 (採択なし)

【延べ6名スタッフ協力】

4 その他

(1) 会員の3R活動等に係る会員への周知依頼について【平成19年7月20日 役員会決定】

① チラシの配布依頼

a 事務局から会員向けの郵送時期に依頼時期が合えば同封し送付する。

但し、チラシは依頼者が準備し、同封作業は原則、事務局と行う。チラシの範囲はA4サイズ1～2枚まで

b 事業(総会、学習会等)の開催時に、依頼時期が合えば、当日参加者に配付する。

② ポスターの掲示依頼 掲示場所が確保できないため対応しない。

(2) 共催等申出に対する取扱について【平成19年9月19日 役員会決定】

本会に対して、本会以外の個人又は団体が行う行事について、共催若しくは後援(以下「共催等」という。)の申出が出された場合の取扱については、次のとおりとする。

① 共催等を行う行事

共催等を行う行事は、共催等を通して、本会の設立目的である本市のごみの減量及び資源の再利用が、広く促進されることが期待される次のものについて行うものとする。

a 会員における取組

b 国及び地方公共団体等における取組

c その他会が認める取組

なお、行事がごみ減量等を対象としている場合においても、次に該当するものについては、共催等を行わないものとする

a 政治的又は宗教的な目的を有するもの

b 著しく営利を目的とするもの

c 特定の個人又は団体を対象として開催されるもの

d 山形市域に住所を有するものが参加資格を有しないもの

e 本会の名誉を損なうおそれがあるもの

② 共催等の内容

当面、名義後援のみとし、当会に経済的負担が生じないものとする。

③ 共催等の申出

申出は、事業概要を表した文書とし、口頭による申出は受理しないものとする。

④ 共催等の承認

原則、役員会で決定。

平成19年度収支決算報告
(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

収入の部

(単位:円)

科 目		予算額	決算額	差引増減額	摘要
大科目	中科目				
補助金収入		1,600,000	1,600,000	0	
	山形市補助金	1,600,000	1,600,000	0	山形市より
その他収入		10,000	14,964	4,964	
	繰越金	81	81	0	
	その他収入	9,919	14,883	4,964	利息 参加費
合 計		1,610,000	1,614,964	4,964	

支出の部

(単位:円)

科 目		予算額	決算額	差引増減額	摘要
大科目	中科目				
管理費		350,000	352,796	2,796	
	会議費	120,000	123,439	3,439	総会, 役員会の資料印刷費
	事務費	150,000	149,867	△ 133	事務用品 OA機器リース料
	通信費	80,000	79,490	△ 510	郵送料
事業費		1,250,000	1,249,861	△ 139	
	広報事業費	450,000	516,395	66,395	HP管理費 情報紙発行
	実践活動事業費	800,000	733,466	△ 66,534	買い物袋持参運動部会 もったいないねっと加盟店推奨部会 ごみ減量学習部会 会員提案・支援事業部会
予備費		10,000	0	△ 10,000	
合 計		1,610,000	1,602,657	△ 7,343	

収入金額 1, 614, 964 円
 支出金額 1, 602, 657 円
 差引金額 12, 307 円 (翌年度に繰り越し)

監 査 結 果 報 告 書

平成19年度ごみ減量・もったいないねット山形の収支決算について、関係帳簿、預金通帳等を監査した結果、いずれも正確かつ適正に処理されておりましたので報告します。

ごみ減量・もったいないねット山形
会 長 菅 野 節 子 様

平成20年 4月 9 日

ごみ減量・もったいないねット山形

監 事 江 口 幸 雄 

監 事 鈴 木 隆 男 

平成20年度事業計画（案）

運 営 方 針

- ◎ 5つのRを推進する取組みを市内全域に広めます
リフューズ〔R efuse：不要なものは買わない，もらわない〕
リデュース〔R educe：ごみを減らす〕
リユース 〔R euse：繰り返し使う，再利用する〕
リペア 〔R epair：修理しながら長く使い続ける〕
リサイクル〔R ecycle：やむなく出してしまったごみから新しい製品を作る〕
- ◎ 会や会員の情報を発信・共有し，会員や活動の輪を広げます
- ◎ 「もったいない」という共通の認識のもとに，会員の声を聞き，開かれた運営を行います
- ◎ 会員のごみ減量等の取組みを支援します

1 買い物袋持参運動部会

会員が率先して買い物袋を持参し，また，消費者に買い物袋の持参を呼びかけるとともに，本市域でのレジ袋無料配布を中止する店舗を支援し，不要なレジ袋や過剰包装を断ることによりごみ減量を目指します。

①店頭キャンペーン ②街頭キャンペーン ③その他啓発イベント

2 事業者会員拡大部会

事業者会員のごみ減量や資源の再利用の取組みや，消費者がその取組みを利用する方法などについて幅広く発信し，事業者及び消費者のごみ減量や資源の再利用の取組みを広めるため，事業者会員の拡大を図ります。

①（仮称）ごみ減量できるマップの作製，ホームページへの掲載

3 ごみ減量学習部会

ごみ処理の現状を学び，また，資源の再利用方法を体験し，地域や職場等においてごみ減量等の取組みを広めます。

①ごみ減量研修会 ②リサイクル体験教室 ③リサイクル企業見学会

4 広報部会

ホームページや情報紙により，会や会員の活動情報やごみ減量等の情報を発信・共有を行い，ごみ減量の輪を広めます。

①キャラクター募集 ②ホームページの運営 ③情報紙の発行
④ごみ減量推進取組みの広報

5 会員提案・支援事業部会

会員による，ごみ減量・資源の再利用についての取組みを，会として財政支援を含めたバックアップを行い，会員の活動を支援します。

①支援事業の募集，審査，決定，支援

平成20年度収支予算(案)
(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

収入の部

(単位:円)

科 目		予算額	前年度 予算額	差引増減額	摘要
大科目	中科目				
補助金収入		1,500,000	1,600,000	△ 100,000	
	山形市補助金	1,500,000	1,600,000	△ 100,000	山形市より
その他収入		25,000	10,000	15,000	
	繰越金	12,307	81	12,226	
	その他収入	12,693	9,919	2,774	利息等
合 計		1,525,000	1,610,000	△ 85,000	

支出の部

(単位:円)

科 目		予算額	前年度 予算額	差引増減額	摘要
大科目	中科目				
管理費		305,000	350,000	△ 45,000	
	会議費	110,000	120,000	△ 10,000	総会, 役員会の資料印刷費
	事務費	120,000	150,000	△ 30,000	事務用品 OA機器リース料
	通信費	75,000	80,000	△ 5,000	郵送料
事業費		1,215,000	1,250,000	△ 35,000	
	広報事業費	490,000	450,000	40,000	HP管理費 情報紙発行
	実践活動事業費	725,000	800,000	△ 75,000	買い物袋持参運動部会 事業者会員拡大部会 ごみ減量学習部会 会員提案・支援事業部会
予備費		5,000	10,000	△ 5,000	
合 計		1,525,000	1,610,000	△ 85,000	

役員改選について

(任期：平成20年度総会～22年度総会)

新役員	
役職名	氏 名
会 長 (1人)	
副会長 (若干名)	
幹 事 (10人以内)	
監 事 (2人)	

ごみ減量・もったいないねット山形 規約

(名称)

第1条 この会は、「ごみ減量・もったいないねット山形」(以下「会」という。)という。

(目的)

第2条 この会は、市民、事業者、行政が、山形市域におけるごみの減量及び資源の再利用(以下「ごみ減量等」という。)を推進するために、共に考え、実践し、相互に協力・連携を図り、循環型社会の形成をめざす。

(事業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) ごみ減量等のための情報発信
- (2) ごみ減量等のための実践活動
- (3) その他、この会の目的を達成するための必要な事業

(会員)

第4条 この会の会員は、市民、市民団体、事業者、事業者団体及び山形市で構成する。

(入会・退会)

第5条 入会しようとする者は、入会申込書を提出することとする。

- 2 退会するときは、退会届を提出することとする。

(役員)

第6条 この会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1人
- (2) 副会長 若干名
- (3) 幹事 10人以内
- (4) 監事 2人

(役員の選任)

第7条 役員は、総会において会員のうちから選任する。

- 2 副会長のうち、1人は山形市のごみ減量を所管する部長が務める。
- 3 前条にあげる役員は、相互に兼ねることができない。

(役員の職務)

第8条 会長は、この会を代表し、業務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
- 3 幹事は、会長の指示により、会務を処理する。
- 4 監事は、会計を監査し、その結果を会に報告する。

(役員の任期)

第9条 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(アドバイザー)

第10条 この会に、アドバイザーを置くことができる。

- 2 アドバイザーは、必要に応じ会長が依頼する。

(総会)

第11条 総会は、毎年1回会長が招集する。ただし、必要に応じ臨時総会を開催することができる。

2 総会の議長は、会長とする。

(総会の定足数)

第12条 総会は、会員の過半数の出席がなければ開催することができない。ただし、委任状を提出した者は出席者とみなす。

(経費)

第13条 この会の経費は、市の補助金及びその他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第14条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(議決事項)

第15条 総会は、次の事項を議決する。

(1) 規約の変更

(2) 事業計画および収支予算

(3) 事業報告および収支決算

(4) その他、この会の運営に関する重要な事項

(議決)

第16条 総会の議事は、出席会員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(役員会)

第17条 役員会は、会長、副会長、及び幹事をもって構成し、必要に応じ会長が招集する。

2 役員会の議長は、会長とする。

3 役員会は、総会に付議する事項、会の運営に関する事項等を審議する。

(事務局)

第18条 当分の間、事務局を山形市のごみ減量を担当する課に置く。

(委任)

第19条 この規約に定めるもののほか、この会の運営に関し必要な事項は、役員会において別に定める。

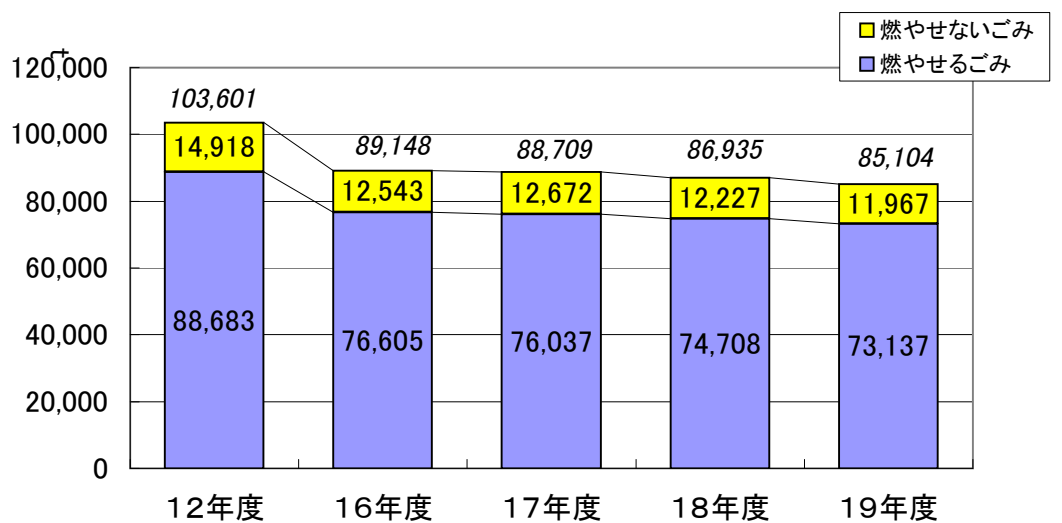
附 則

1 この規約は、平成18年12月16日から施行する。

2 この会の設立当初の役員の任期は、第9条1項の規定にかかわらず、成立の日から平成20年総会の日までとする。

山形市のごみの状況について （平成19年度実績から）

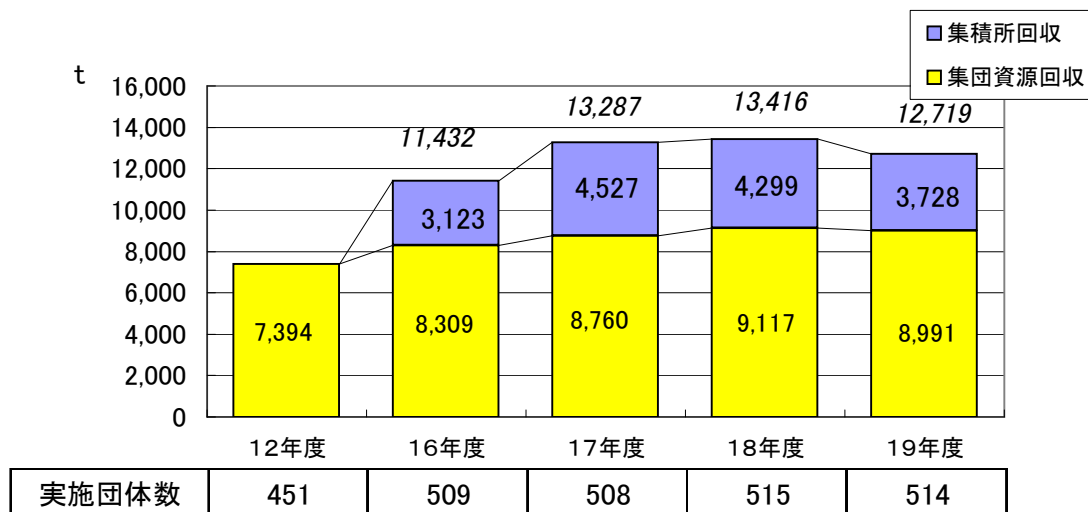
1 燃やせるごみ・燃やせないごみ別発生状況



(単位 t)

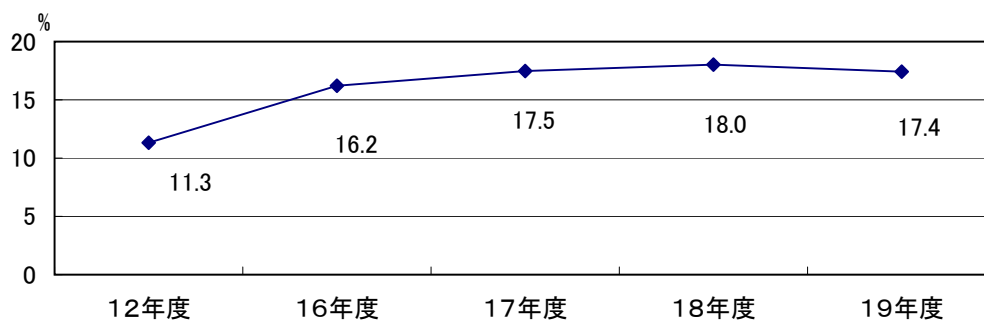
	燃やせるごみ	燃やせないごみ	計
家庭系	50,623	10,567	61,190
事業系	22,514	1,400	23,914

2 集団資源回収と集積所回収別発生状況



実施団体数	451	509	508	515	514
-------	-----	-----	-----	-----	-----

3 リサイクル率



写

山形市における レジ袋の削減に向けた取組みに関する協定書

「イオン株式会社」、「株式会社お一ばん」、「生活協同組合共立社」、「高橋畜産食肉株式会社」、「マックスバリュ東北株式会社」、「株式会社ヤマザワ」及び「株式会社ヨークベニマル」（以下これらを総称して「事業者」という。）並びに「ごみ減量・もったいないねット山形」及び「山形市消費者連合会」（以下これらを総称して「市民団体」という。）並びに「山形市」は、地球温暖化の防止や循環型の暮らしの実現に向けて、山形市内におけるごみを出さないライフスタイルへの転換を図るきっかけとして、市民、事業者、行政が連携協力してレジ袋の削減を推進することを目的に、本協定を締結し、以下のとおり取組めます。

- 1 事業者は、お客様に対しマイバッグ等の持参と取組みに対する理解を呼びかけ、平成20年7月1日から、レジ袋の無料配布を行わず、大幅なレジ袋の削減を図る活動を推進します。
- 2 市民団体は、マイバッグ等の持参によるレジ袋の削減を市民に呼びかけ、運動を拡大します。また、レジ袋削減・レジ袋無料配布中止の取組みを積極的に支援します。
- 3 山形市は、マイバッグの持参等によるレジ袋削減を図る活動について、事業者及び市民団体と連携協力し、市民の理解と協力が得られるよう、広報等の支援を行います。
- 4 本協定は、協定締結当事者からの申出に基づき変更できるものとし、事業者及び市民団体は、申出に基づき本協定から脱退できるものとします。

平成20年5月7日

イオン株式会社
執行役 東北カンパニー支社長

宮地邦明



株式会社ヤマザワ

代表取締役社長

板垣宮雄



株式会社お一ばん

代表取締役

藤部洋



株式会社ヨークベニマル

代表取締役社長

高島英明



生活協同組合共立社

専務理事

松本政裕



ごみ減量・もったいないねット山形

会長

菅野節子



高橋畜産食肉株式会社

代表取締役

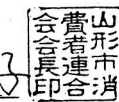
高橋勝幸



山形市消費者連合会

会長

山本優子



マックスバリュ東北株式会社

代表取締役社長

反田悦生



山形市

山形市長

市川昭男



平成20年
7月1日
スタート

レジ袋削減に向けた新たな取り組みが始まります！

レジ袋の無料配布中止にご協力ください

私たちの生活に身近なレジ袋。このレジ袋を作ったり、ごみとして処分するには、大量の原油や費用がかけられています。

そのレジ袋を削減し、地球温暖化の防止と循環型社会の暮らし実現に向け、ごみを出さないライフスタイルへの見直しをするきっかけのひとつとして、7月1日より**市内大型スーパー7社※全31店舗**（裏面参照）にて、レジ袋の無料配布を中止することとなりました。

市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

※市内における店舗面積1,000㎡以上の食品系スーパー

どのくらい使われているの？

日本では
年間約305億枚
(年間1人当たり300枚)

原油約420,000㎥が使われています

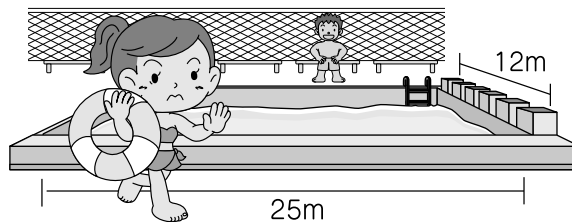
25mプール
1,200個分

レジ袋の
使用推定量

山形市では
年間約7,600万枚

原油約1,000㎥が使われています

25mプール
3個分



レジ袋削減に向け 協定締結！

〈事業者〉

市内スーパー7社

〈市民団体〉

ごみ減量・もったいないねット山形
山形市消費者連合会

〈山形市〉

にて、『レジ袋の削減に向けた取り組みに関する協定』を締結しました。

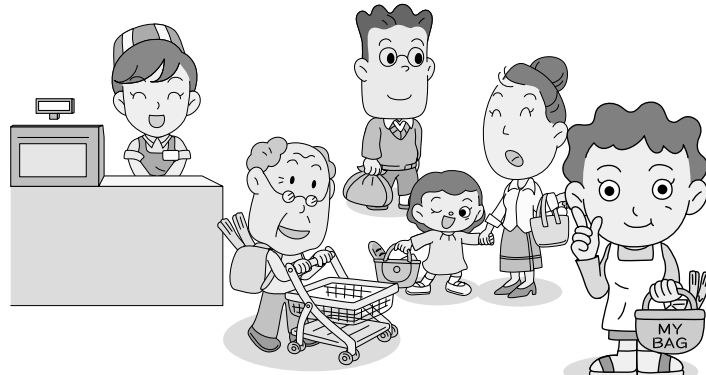
みなさん、レジ袋の無料配布中止にご協力ください。

ごみとなるレジ袋を 減らすため、マイバッグを 持参しましょう

カバンに一つ、車にも一つ、いつでも、どこでも、マイバッグ。マイバッグをご用意ください。

リュックや風呂敷の利用もおすすめです。

みんなで、ごみを出さない生活を始めましょう。



7月1日より
レジ袋無料配布
中止店舗



ヤマザワ

- | | | |
|-------|---------|--------|
| ●北町店 | ●山交ビル店 | ●蔵王駅前店 |
| ●松見町店 | ●バイパス店 | ●あさひ町店 |
| ●成沢店 | ●下条店 | ●小白川店 |
| ●白山店 | ●南館店 | ●北駅前店 |
| ●城西店 | ●あかねヶ丘店 | ●漆山店 |

JUSCO
ジャスコ

- 山形北店
- 山形南店



- 山形東店
- 山形嶋店

COOP

生活協同組合 共立社

- コープひがしはら
- コープしろにし
- コープすすかわ
- コープ桜田



Takahashi

高橋畜産食肉(株)

- 元気市場たかはし



マックスバリュ東北

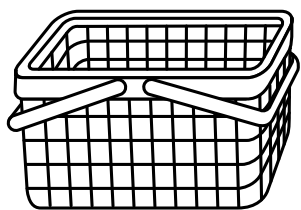
- 山形駅西口店
- 青田店
- 東原町店



- 大野目店
- 南館店
- 成沢店
- 山形嶋店

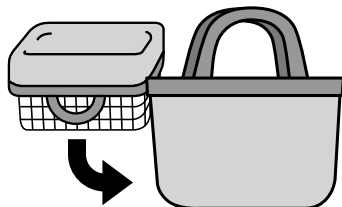
ごみを出さないライフスタイルを目指して、
買い物の際はマイバスケットやマイバッグを持参しましょう

レジカゴ型 (マイバスケット)



袋詰めする手間がはぶけます

レジカゴ型バッグ



袋詰めする手間がはぶけ、
しかも折りたたんで持ち運べます

レジ袋型バッグ



自分の買い物スタイルに
あわせて選べます

また、**レジ袋の再利用**や、**風呂敷**もマイバッグとして使えます。
その他、人気・有名ブランド等のおしゃれなタイプ、キャラクター入りのバッグ、お手製のものなど、自分にあったマイバッグを探してみよう!

発行
お問合わせ

山形市環境部ごみ減量推進課
TEL 641-1212 (内線699)

「いりません」
うちはまいにち
マイバッグ

ごみ減量標語